



匝瑳市立平和小学校 学校だより

平和っ子5月

令和7年5月1日(木) No.2

学校教育目標『笑顔あふれる、夢いっぱいの平和っ子の育成』

－ 希望の登校・満足の下校 －

～子どもたちにとって安全・安心な学校、保護者や地域から信頼される学校～

新年度が始まり、子どもたちはそれぞれ新しい環境の中で力を発揮しようとがんばっています。1か月が経ち、そろそろ疲れがたまる時期です。5月は匝瑳市小学校体育大会、月末には平和小学校運動会が予定されております。今後も各種行事に全力で取り組めるよう、この連休でしっかり心と体を休めてほしいと思います。ご家庭でも、感染症対策と共に、けがや事故等に気をつけるようお願いいたします。



資源ゴミ回収にご協力を

先日のPTA全体会でお話した、「臨時資源ゴミ置き場」についてお知らせいたします。今年度から、臨時の資源ゴミ置き場を体育館脇に設置し、毎週水曜日の朝に環境委員会の子どもたちが回収して、資源ゴミ倉庫に入れるようにいたします。新聞等は雨で濡れてしまいますと業者に回収してもらえなくなるので、天気の良い水曜日、お子様を車で送ってきた際に、資源ゴミをお持ちいただけるよう、ご協力をお願いします。

プール脇にあります「資源ゴミ倉庫」は、昨年引き続き、いつでも資源ゴミをお持ちいただけます。

臨時資源ゴミ置き場：体育館西側のミーティングルーム前

資源ゴミ回収日：毎週水曜日 ※5月7日(水)より開始
(雨天時はご遠慮ください)

回収できるもの：アルミ缶、スチール缶、新聞、雑誌、段ボール



平和・共興合同 PTA バレーボールチーム 練習開始！



4月17日(木)に、体育館で平和小学校と共興小学校両校の初顔合わせがあり、息の合った練習を行っていました。昨年に引き続き、合同チームで匝瑳市PTAバレーボール大会に出場します。優勝めざして、頑張ってください。平和・共興合同チームの応援をよろしくお願いします。

万が一のために、しっかり研修！

4月28日（月）に、日本赤十字の方に講師をお願いし、「6年生救急法講習会」を行いました。初めて体験する救急法講習でしたが、子どもたちも約4分間の胸骨圧迫による心肺蘇生法に取り組み、命の重さを実感した様子でした。講師からの「助けを求めている人がいたら進んで関わってほしい」という言葉に、真剣な眼差しで応えていました。

6年生の講習会後に、職員も「心肺蘇生法研修」を行いました。予期せぬ事故などの緊急事態に対応するため、いろいろな状況を想定し、研修を行いました。

本来であれば、このような事故が起きないことが一番良いのですが、実際の事故を想定した研修を行ったことで、本校における緊急時の職員の動きを、再確認することができました。夏に向けて始まるプール指導など、子どもたちが安全に楽しく学習できるよう、細心の注意を払って指導いたします。



小学生の歩行中における交通人身事故分析結果について

千葉県警察本部から、小学生の歩行中における交通人身事故分析結果について、お知らせがありました。連休中の事故防止に向け、参考にいただければと思います。

過去5年間（令和2年～令和6年）における小学生歩行中の交通人身事故の特徴

- ・ 1年生から3年生は、歩行中の死傷者数が多く、学年が上がるにつれて減少傾向。
※ 4年生から6年生までは、歩行中よりも自転車乗用中の死傷者数が多い。
- ・ 学校生活に慣れてきた6月と日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向。
- ・ 午前7時台、午後2時台～午後5時台に集中。
- ・ 目的別では、通学等が約半数（登校中：21.5%、下校中：29.1%、学業中：0.1%）。
- ・ 歩行者に何らかの原因があった事故の死傷者数は、飛び出しが72.0%と多く、次いで、横断違反が13.6%と多い。
※ 死者・重傷者の場合は、75.4%が飛び出し。

【事故防止のポイント】 ※詳しくは、県警ホームページをご参照ください。

- 道路横断時は、左右の見通しの良し悪しにかかわらず、突然飛び出さないように「止まる・見る・待つ」を繰り返し指導。
- 道路横断中についても、車や周囲の様子に気を付けることを繰り返し指導。
- 子どもは、興味のあるものや知っている人を見かけると、いきなり道路に飛び出すことがあるため、一緒に出かけるときは、手をつないだり、目を離さないようにしたりするとともに、離れた場所にいる子どもには、保護者の方から近付くなど事故に遭いそうな状況を作らないように配慮。